



2023年度 第1期

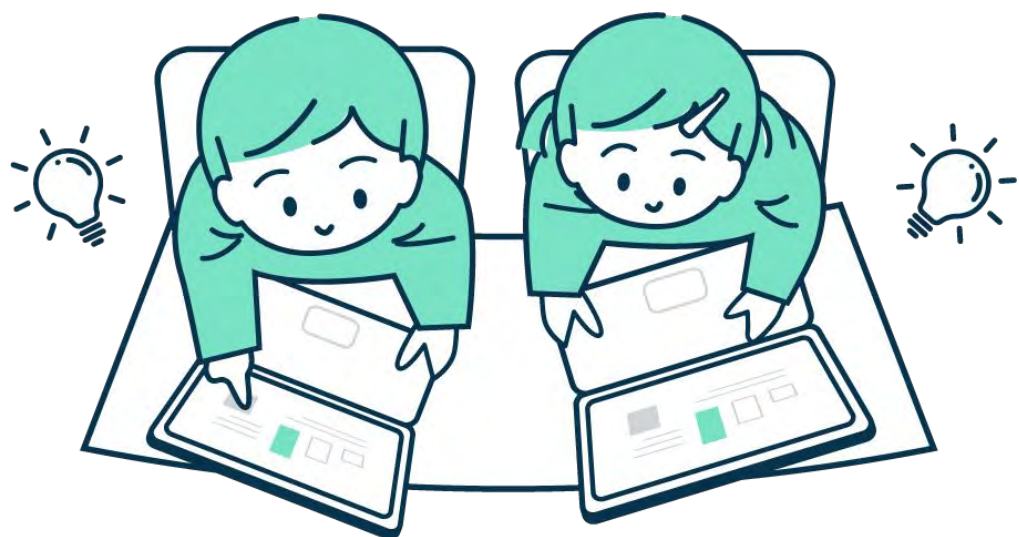
スクールタクト認定マスター

実践事例選集

10選

LINEの友だち追加をすると100選（フル版）を閲覧いただけます。
詳しくは本実践事例選集の最後のページをご覧ください。

編集部がオススメする 実践事例10選



写真に撮って考えを共有

使う機能

共同閲覧モード・カメラ機能

<実践内容>

<導入>

「1cm³の積み木を24個使って、箱の形を作ろう」という学習課題をつかみます。

<展開>

①児童一人ひとりが自席で24cm³の箱の形を複数作り、カメラ機能で撮影したものをキャンバスに貼り付けて提出します【図①】。

②共同閲覧モードを使い、他者が作った箱の形を閲覧し、感想を伝え合います。

③1段目にいくつ並んでいるかを、面積の公式を使って求めます。何段あるのかを数え、面積とかけ算すると、どれも24cm³になることを理解します。(1×24×1、2×3×4、3×4×2等)

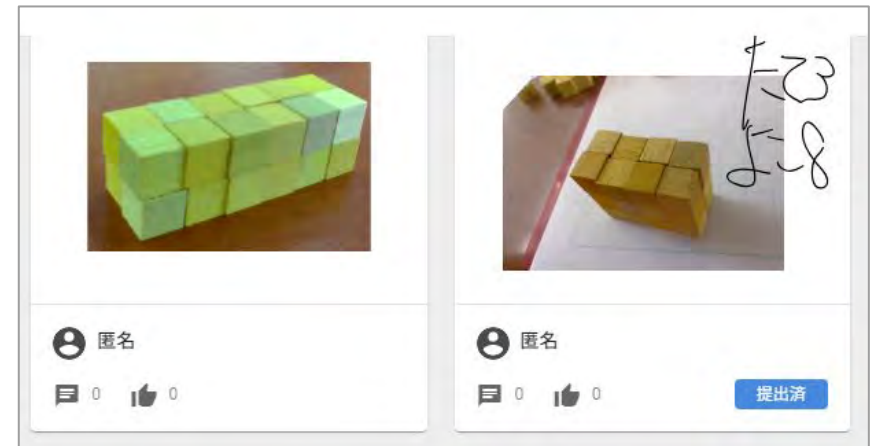
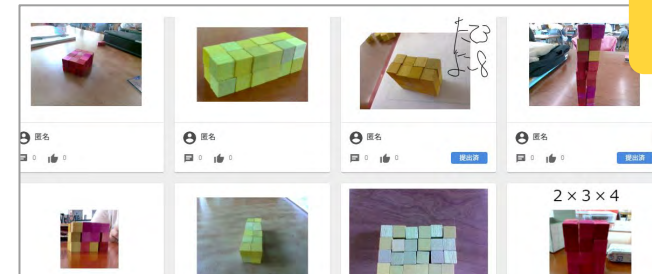
<まとめ>

体積の公式「たて×横×高さ」について理解します。



おすすめポイント

カメラ機能を使って多角的な授業を実践！



直方体や立方体の体積について理解しやすくなるよう、実際に1cm³の積み木を使って、カメラ機能で撮影しました。同じ24cm³でもいろいろな形のものがあるということを理解し、体積の求め方について考えるきっかけとなりました。

maruha先生



いいね機能で俳句の投票

使う機能

共同閲覧モード・匿名モード・いいね数の非表示

<実践内容>

<導入>

俳句の書き方、ポイントを確認します。

<展開>

- ①前時に作った俳句をよりよくなるよう推敲します。
 - ②作品をスクールタクトに書いて、俳句のイメージに合う挿絵を入れます【図①】。
 - ③いいね機能を使って投票の時間を取り、グランプリ及び上位入賞者（七歌仙）を決めます。
- 投票する時には、匿名モードをオンにして、いいねの数を非表示に設定します。そして、共同閲覧モードに切り替えることで、作者や投票数が分からないようにします。

<まとめ>

名前やいいねの数を見えるように切り替え、各作品の作者と投票数を発表します。そして、入賞した作品のよいところについて話し合います。

おすすめポイント
匿名モードといいね機能を効果的に活用！



児童の作った俳句をスクールタクトで共有し、いいね機能を使用してクラスの俳句グランプリを開催しました。名前を匿名にして、いいね数を非表示にして投票しました。

かめせんせい先生



自由進度学習を見える化

使う機能

共同閲覧モード・ムーブパーツ

<実践内容>

単元内自由進度学習をする際に、一人ひとりの取り組みの状況を把握し、毎回の振り返りを記入する課題です。

①自由進度学習を進めるための項目の書き方を伝えます【図①】。黄枠に単元の内容が書かれ、○と△のムーブパーツを動かして進度を記録します。枠外には、進め方や注意事項が書かれています。

②授業の最後に、「今の状態」「今日の最後」の状態を、右のムーブパーツを移動させます。そして、活動の振り返りをします。初回は、振り返りのやり方を確認します。以降、振り返りを自分のタイミングで行うようにします。

③2回目以降は、授業の冒頭に、前の時間の振り返りを友達と読み合ってから学習を始めます。



おすすめポイント

自由進度学習で「主体的な学び」を促進！

図①

「正多角形と円」で学ぶ時間と内容の目安

- ① 正多角形の意味が分かる。説明できる。
- ② 正多角形を作図できる。(円を使ってできる)
- ③ 正六角形の長さに注目した描き方が説明できる。
- ④ 円周と直径の関係が分かる。(公式を説明する)
- ⑤ 直径や半径から、円周を求めることができる。
- ⑥ 円周率を用いて、円周を求めることができる。
- ⑦ プログラミング教材で正多角形が描ける。
- ⑧ 正多角形を見つけて、同じ形の図形を描ける。
- ⑨ 身近にある円いものの円周を調べてみよう。
- ⑩ 学んだことから、実際に教科書以外で、計算したり考えたりする楽しいことが考えられる。(後で、表現してね)

今の状態 今日の後

単元の感想 「この単元で、(みんな・あなたにとって)誰が一番学びに貢献したか。」

⑥教えた友達か、確実に説明

このワークシートによって、子供たち自身も、自分が何を理解しているか、何に取り組んだらよいかを振り返ることができます。

たいち先生



技の組み合わせを考える

使う機能

共同閲覧モード・ムーブパーツ

<実践内容>

<導入>

主要な技をムーブパーツに設定した課題を配布します。児童はムーブパーツを動かしながら自分のできる技の組み合わせを作成します【図①】。

<展開>

ムーブパーツで作成した技の組み合わせをもとに、練習を行います。また、共同閲覧モードにして、グループのメンバーからの意見やアドバイスを受けて、技が美しいつなぎになるようにムーブパーツを動かしながら技の順番を変更したり追加したりしながら整理します。

<まとめ>

完成した技の組み合わせを発表し、振り返りを記入します。



おすすめポイント

ムーブパーツを使って“自己選択”&“自己決定”



展開では自分の技の出来栄や技のつなぎなどを友達から見てもらい、その意見をもとにムーブパーツを動かし技の入れ替えや追加などを行えるように設定しました。



taka先生

ムーブパーツでリスニング

使う機能 共同閲覧モード・ムーブパーツ

<実践内容>

<導入>

“What ○○ do you like?”と投げかけ、その返答をヒアリングできることを目標とします。

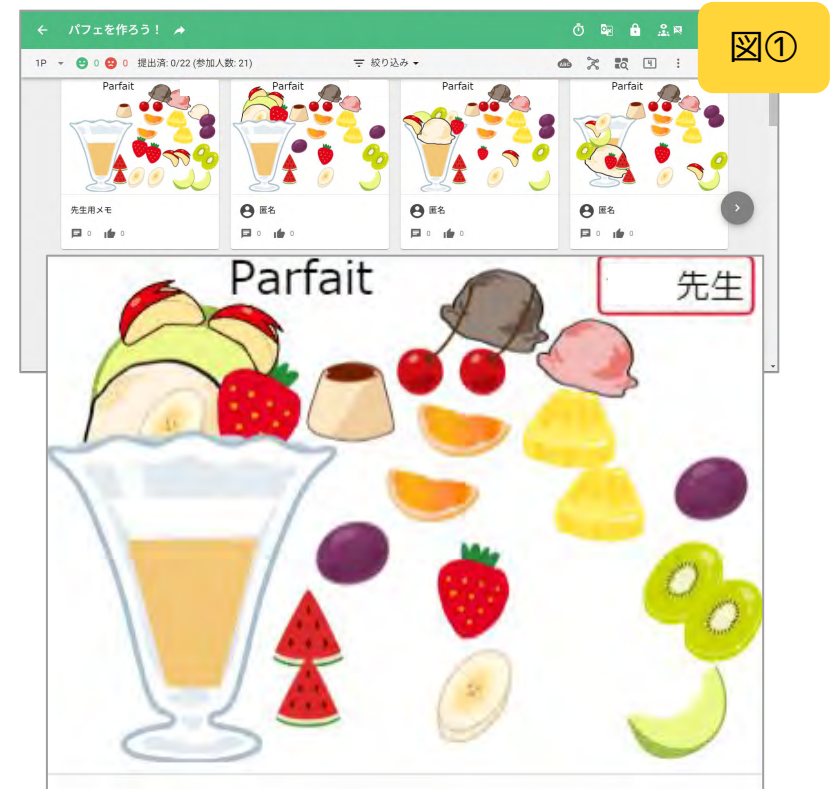
<展開>

ALTの好きな果物でパフェを作る活動を行います。ALTに対して“What fruits do you like?”と質問し、ALTの好きな果物を聞き取る活動を行います。その後、あらかじめ用意していた果物のムーブパーツを動かして、聞き取った内容をもとに、パフェをキャンバス上で作成します【図①】。

<まとめ>

ALTとの活動を参考に、友達同士で質問し合う活動を行い、さらに理解を深めていきます。

おすすめポイント
はさみを使った絵カード準備の必要なし！



展開では、ヒアリングに集中し、聞こえてきたものをムーブパーツを用いてパフェの完成に近づけていきました。事前準備なども少なく、授業への理解度がさらに深まりました。

taka先生

実験結果を全体で考察する

使う機能 共同閲覧モード・グループ課題

<実践内容>

<導入>

前時に行ったグループ課題の実験結果を共同閲覧モードで共有し、実験の考察に取り組みます【図①】。

<展開>

実際の実験結果と、理想的な実験データの両方をもとにそれぞれの水溶液同士を対比・類比することで共通点や相違点を見つけ出します【図②】。また実験結果から、電流が流れる物質と流れない物質の違いや、酸性の水溶液のみ水素が発生した理由を考察します。

<まとめ>

酸性やアルカリ性の本質が何であることを考察し、まとめます。

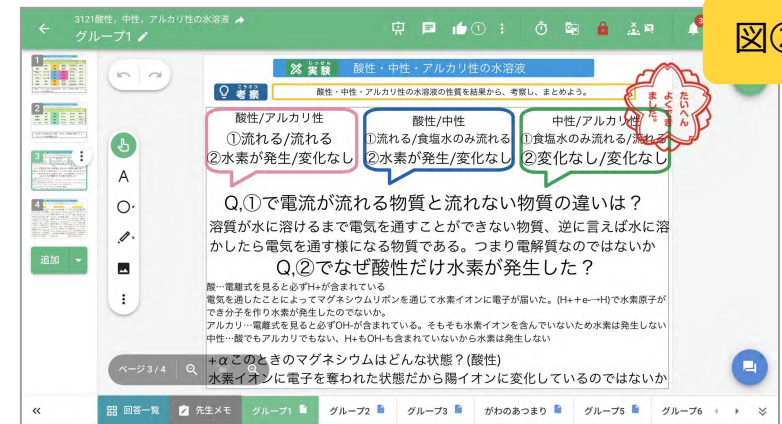
おすすめポイント

グループ課題を使って実験班で協働的な学び！

図①



図②



グループ課題を使って実験班で1つのキャンバスを共有・編集しながら協働学習を行いました。1つの結果から多面的に考察を行うことができた授業となりました。

やまざ先生

座標軸で内容を分類する

使う機能

共同閲覧モード・ムーブパーツ・シンキングツール

<実践内容>

<導入>

お小遣いの金額についてアンケートを実施して「お金」の使い方について関心を高めます。

<展開>

- ①最近購入したものを記入します。
- ②「必要性」「満足度」の座標軸に合わせて、テキストを動かして整理します【図①】。
- ③共同閲覧モードにして、お小遣いを上手に使用していると思う人に「いいね」を押します。
- ④動画「おかねをステキに使うのだ」を視聴して、よりよいお金の使い方について学習します。

<まとめ>

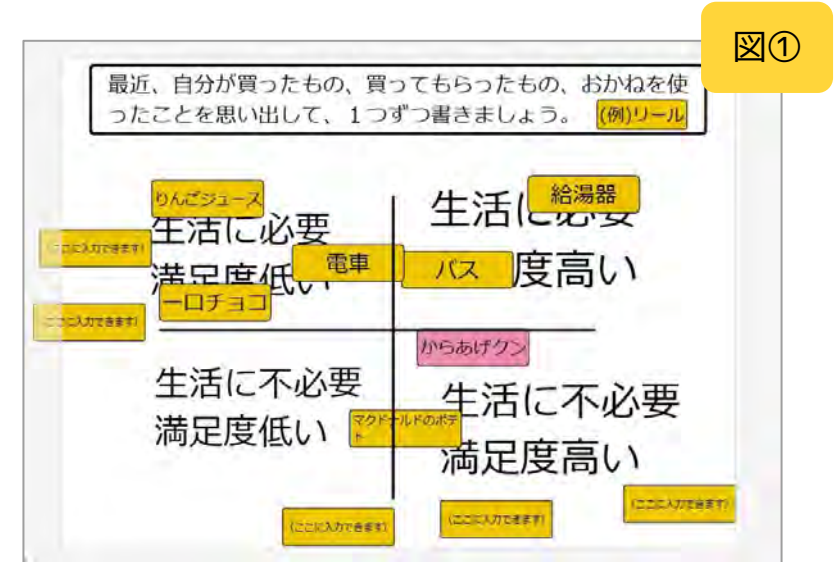
振り返りを記入します。

*本授業は、金融教育ウェブサイト「はまぎんおかねの教室」を用いて株式会社横浜銀行と共同で実践しました。



おすすめポイント

思考ツールで考えを分かりやすく整理！



図①

最近購入したものをテキスト入力して「必要性」「満足度」で座標軸に整理することで、よりよいお金の使い方について考えました。



ないき先生

問題を作りクイズを出し合う

使う機能 回答欄ツール・回答欄のCSVダウンロード

<実践内容>

<導入>

クラスでのお楽しみクイズや自己紹介クイズ、単元のまとめでの知識・技能の確認をねらった問題などを、自分のキャンバスに作る旨を伝えます。

<展開>

- ①自分のキャンバス上に、問題を作ります【図①】。
- ②先生は回答欄のCSVダウンロードから、児童が作成した問題をダウンロードします。
- ③教育用クイズアプリ（Kahoot!など）に、児童が作った問題のCSVファイルを取り込んで、問題をクラス全体で共有します。

<まとめ>

クラスみんなで、お互いが作成した問題を解き合います。

おすすめポイント

CSVファイルの出力機能で他アプリと連携！



問題（120文字以内）

選択肢1
(75文字以内)

選択肢2
(75文字以内)

選択肢3
(75文字以内)

選択肢4
(75文字以内)

制限時間
(変えないでください)

正解(半角数字)

回答欄のCSVダウンロードを使用することで、児童生徒が考えた問題をそのまま教育用クイズアプリに反映することができます。また問題の解き合いでは、楽しそうに問題に取り組む子供の姿が見られました。



坪木有大先生

評価をもとに振り返る

使う機能

ペンツール・テキスト入力

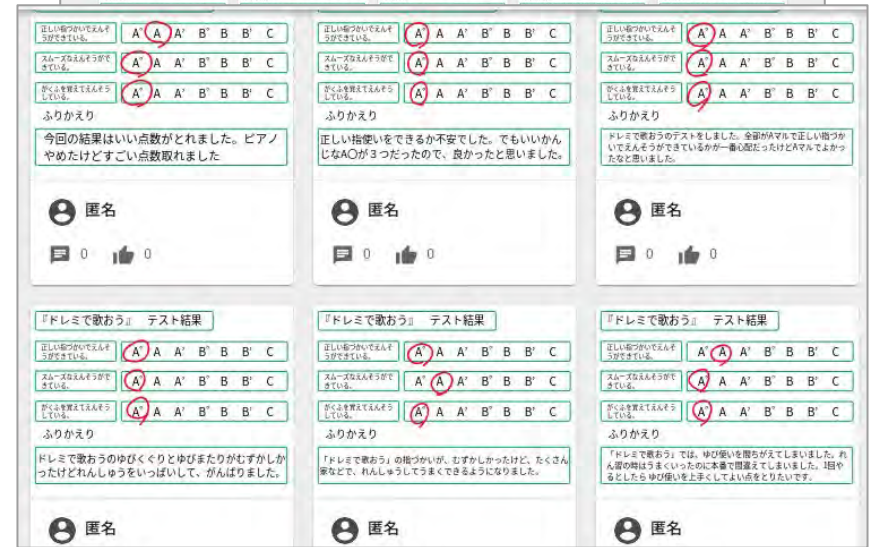
<実践内容>

「音楽の実技テストの評価（結果）を知りたい」との児童の声が多かったことから、指導と評価を一体化させ、さらにその振り返りを児童が記入することで、次の学習内容に学びを繋げていくことができると考えました。

- ①その単元の学習が始まる際に、先生は評価の観点を見童に伝えます。
- ②評価の観点を踏まえて見童は学習に取り組みます。
- ③単元の最後に実技テストを行う時、先生はその評価を一人ずつのキャンバスに記入します。
- ④実技テスト後、見童はその評価を踏まえて振り返りを記入し、次の単元の学習に向けて新しい目標を設定します【図①】。



おすすめポイント
リアルタイムのやりとりで、指導と評価の一体化！



音楽の実技テストの評価を、教員がワークシートに直接入力し、見童はその結果をふまえて振り返りを記入しました。



Nicchi先生

写真に撮って振り返る

使う機能 カメラ機能・共同閲覧モード

<実践内容>

<導入>

手本の画像をあらかじめPNG形式で透過して用意し、配布します。

<展開>

児童は作品を書いたらカメラ機能で撮影し、大きさを合わせて手本に重ねます。自分の作品と手本との違いを比較します。また、共同閲覧モードに切り替えることで、友達作品を見て、自分の作品の改善点を見つけます【図①】。

<まとめ>

本時の中で最も良くできたと思う作品を撮影し、振り返りを記入して提出します。

<他にも…>

前時と作品を比較できる実践例もあります。ポートフォリオとして、成長を記録することができます。

	第1時	第2時
作 品		
振 り 返 り		



おすすめポイント

画像の透過で比較をやすく！



振り返りを記入することで、複数回に分けて練習して提出した内容を評価する際に、その時の考えや字の変化をポートフォリオとして見取ることができるようになりました。



taka先生



続きを読むには...

スクールタクトではLINEで先生に役立つ情報を配信しています。
LINEの友だち追加をすると「実践事例集100選」をダウンロードできます。
ぜひご登録ください。

schoolTakt ClassiNOTE
powered by SchoolTakt

LINE お友だち追加
キャンペーン

開催中

追加はこちら

お友だち追加でもれなく
スクールタクト認定マスター
実践事例集100選
プレゼント

2023年度 第1期
スクールタクト認定マスター
**実践事例集
100選**

最新 & 便利な情報で

ICT活用 & 推進をサポート！

スクールタクトの便利なサービス

スクールタクトの便利な使い方をはじめ、先生の実践事例や自治体・学校の導入事例など、今すぐ使える情報を配信しています。

大好評！

■ ニュースレター

メールで最新情報や旬の授業アイデアなどをお届けします。

ご登録はこちら



カンタンに情報収集

■ LINEスクールタクト公式アカウント

毎週金曜日に情報配信中！

追加はこちら



明日の授業から使える！

■ スクールタクト活用ライブラリ

学年・科目別の実践動画や授業事例、授業で今すぐ使える約8,000点以上の「課題テンプレート」をご紹介します。



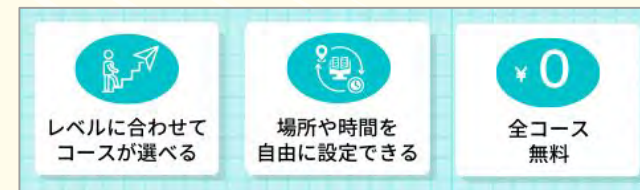
詳細はこちら



いつでもどこでもスキルアップ

■ Web動画研修

習熟度に合わせて4つのコースのWeb動画を見ながらスクールタクト / ClassiNOTEを操作する、実践形式の個人向け研修です。



詳細はこちら

